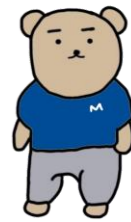


自然がイキイキして、
緑も一層鮮やかに
見える季節やね。



いつでも 言うてなあ。

だいしよう通信 Vo.17 2024年5・6月号

「お互いを認め、 思い合うことの大切さ」

昨年、埼玉県川口市でクルド人の方々の問題がニュースで取り上げられていました。主にトルコから弾圧や抑圧を逃れ、来日した人たちが新たな土地で仕事を求める、それに対して人手不足で困っていた日本の業者が仕事を依頼する。推測ですが、当初はお互いを尊重しながら上手くいっていたのではないのでしょうか。育ってきた環境、地域、文化、常識、価値観などなかなか交わることは容易ではありません。まして言葉や教育も違う外国の方々とならなるとおさらだと思えます。建築業界も人手不足で外国人の職人さんが増えており、一生懸命に仕事をして本国にいる家族にお金を送られている真面目な方をよく見かけます。なかには独立して事業をされている方もおられ、業界には無くてはならない存在になっています。だからこそ、一緒に仕事をしていくうえでお客さまに満足していただくために、共通の目的を持ってお互いを認め合い理解し、思い合わなければ上手くいかないと思うんです。社会で生きていくことも同じだと考えているので、このニュースが目についたのかもしれません。

身近なところでいうと、お客さまのお宅にリフォーム工事で伺った時、窓を開けておいてくれたり、きれいに片づけて仕事に入りやすいようにしてくれているのを見ると、お客さまの職人さんを想う気持ちを感じることがあります。おのずと職人さんも思いが入って、いい仕事をしてくれるのがわかります。やっぱり身近な人を想うと良くなります。自分よがりの行動になると上手くいきませんね。職人さん、お客さまのことを想うと不思議に上手くなります。これからもお互いにの良い部分に共感し、お互いに高め合い、より良い社会になっていくためにがんばっていきたいと思います。

水落成典



「立夏を迎えて」 鴨神の四季

献花祭が行われます。神社内で栽培されている日本桜草を御神前に献花し、神楽や雅楽を奉奏するおまつりです。

奈良公園 “奈良公園”

奈良公園は、都が置かれた奈良時代に社寺が建てられて以来の歴史があり、信仰や観光の対象として古くから愛されてきた場所です。高校生の頃、仲の良かった友達が奈良公園周辺に住んでいたため、学校終わりによく奈良公園付近を通っていました。最近では周辺にもご飯屋さんやカフェなどもたくさんできたので疲れてもすぐ休憩できます。桜や紅葉の時期に行きたいなと思っていますが、まだ行けていないので今年こそは行きたいと思います！



あ、鹿せんべいくれるん？
イセのみんなは、もうお腹いっぱいいわ。

(記事担当＝辰巳知里)

いつもお声がけ、 ありがとうございます！

先月の
ご依頼内容
(抜粋)

- ・仏壇を入れ替えるから、隙間開いてるところどうにかできんかな？
- ・結露が多いから何か方法ないかな。
- ・ポットの波板張り替えたいねん。
- ・建具の戸車がダメになって動かないけど直るかな？
- ・プリントの金属壁どないかならへんかな？めくれて。
- ・シャッターが重たいからどうにかできないかな。
- ・給湯器の電源が入らない。
- ・建具を取り替えたい。
- ・駐車場に敷いてる砂利がだいぶ少なくなってきたので、砂利を増やして欲しい。
- ・インターホンが具合悪いので見てほしい。
- ・エアコンの効きが悪いので取り替えたい。
- ・トイレの便座不具合、フタが自動で閉まらない。
- ・排水桝に木の根っこが入って、どうにかできない？
- ・勝手口ドアの丁番って、取替えできるのかな？
- ・ユニットバスの断熱組フタが割れてて、新しいのがほしい。

▶仏壇のリフォーム

仏壇の入れ替えを機に隙間の空いた箇所を何とかしたいというご依頼でした。仏壇に限らず、お家の中にサイズや用途が合っていない空間ってありませんか？サイズや間取りを最適にすることで、ライフスタイルに合った快適な空間づくりにつながります。



仏壇の周囲に
隙間ができていた。
ホコリも溜まりやすい...

上下左右&奥行きの
サイズ調整で、
新しい仏壇のサイズ
ピッタリに！

だいしようこうむてん 株式会社 大匠工務店 - 木の香 飲む家工房 -



遠慮さんと、
いつでも頼ってくださいね～



業務内容
お家の修理、修繕、
トイレ、洗面、浴室、
キッチン、リビング、居室、
玄関、屋根、外壁、エクステリア、増改築、新築など。
換気扇、給湯器、エアコンなどの取替え。建物の設計、
建築工事全般。

〒639-2343 奈良県御所市鴨神908
● TEL 0745-66-0277 FAX 0745-66-0316 ● お休み 日曜日



木材が積み重ね、換気口が塞がれている

換気口が出現！



「きれいな空気が住まいを守る」

事務所のある鴨神は、昔は夏場でも涼しかったのですが、温暖化の影響か最近では5月から9月位まで高温多湿の日々が続きます。このような環境は家にとっては良くない状態で、家具と壁の間にカビが発生したり、シロアリが発生しやすくなったりします。大切なのは、お部屋に空気の流れを作ること。窓を開けた換気が効果的ですが、梅雨時期には難しいことも。そんな場合は除湿機能付きのエアコンを活用し空気をきれいにすることでカビの発生を抑え健康にもつながります。屋外に関しては、換気口の近くにもものを置かないなど建物まわりの風通しを良くして湿気の起こりやすい環境を作らないことが大切です。住まいの空気のこともお気軽にご相談ください。



DAIKIN うるさらエックス

(撮影 / 記事担当 = 水落成典)

めくもりのおすそ分け

“人を信じる優しさ”

「からな」と言い続けてくれていました。そして年月が経って、いざ家を建てる時、ハウスメーカーのモデルハウスに行くこともなく、大匠工務店を名指しで頼んでくれたのがほんとうに嬉しかった。付き合いが長い分、いい所も、悪いところもわかっているからこそ、お互いが理解し合い、思い合える関係なんだと思います。横山くんは、何があっても僕を信じてくれていてるのが分かるし、僕自身も横山くんを信じているし、とても感謝をしています。人の心が満たされるために、人を信じる優しさ”が、世の中に広まればいいなあと思います。友達でもあり、三十年以上のお付き合いをしてくださっているお客さまでもありますので、いつも頂いている「優しさ」をそのままお返しして、お家のことは安心して任せていただけるよう、気遣っていきたく思います。

(インタビュー＝水落成典)



ヨコヤマダイスケ
▶お客さまプロフィール 横山大輔さま

高校1年生のときに同じクラスになり、32年来のお付き合いをしている同級生。



横山くんは、自分に関わる全ての人に対して優しく、穏やかな人なんです。僕が高二のお正月明けに、盲腸が破裂して腹膜炎で入院したときは、家から遠いにもかかわらず、何度かお見舞いにきてくれました。そして、今も変わらず気にかけてくれます。僕の実家が工務店なのを知っているから、昔から「家を建てる時は、水落くんに頼む」といって、僕が高二のお正月明けに、盲腸が破裂して腹膜炎で入院したときは、家から遠いにもかかわらず、何度かお見舞いにきてくれました。そして、今も変わらず気にかけてくれます。

「命を育み、活かす仲間」

知里のおしゃべり日記



マエダミノリ
▶お客さまプロフィール 前田みの里さま

御所の高天寺橋本院の住職のお母さま。お天気ならお花のお世話、雨の時はなかでお寺のこと、たまに抜けてお買い物にいかれたりと、お寺のお務め全般をされています。橋本院境内の「瞑想の庭」では四季折々の花を楽しむことができます。

大匠工務店が創業した頃から頼んでくださっていて、前田さまとうちの会長が同級生で話が合うこともあって、ずっとお付き合いさせてもらっています。なぜ、お仕事を依頼してくれているのですか？と聞くと「もう仲間意識ですよ。業者さんじゃないから。友達っていいか。会長さんも元氣な時にひよこっつと来てくれてね。奥さん、これどこかのお饅頭で結構美味しかったん。とか言って寄ってくれるのよ。」とのこと。仲間意識っていいなあと感じました。お花を育てることは、命を育てること



▲平成29年納骨堂を建立

(インタビュー＝辰己知里)

成典のプライベートな時間。



こどもたちの特等席

水落家の愛車「スバル」

トイレ行こう！
ほんで車戻ったら、「助手席」交代ね！

我が家の子供たちは乗り物が大好きで、特に遠くへのお出かけを楽しみにしています。車に乗ることが一番の目的なので、目的地はどこでも良いみたいです(笑)。と言いつつも、2人にとってどこに座るかは重要で、いつも助手席の取り合いに。今回のお出かけでは、途中のサービスエリアで交代ということで話がついたようで、助手席に乗るとお兄ちゃんは景色に夢中で、弟はナビを見ながら今どこを走っているのかをずっと追っています。一番の目的は同じでも、楽しみ方はそれぞれ違うみたいです(笑)。今は後部座席が指定席となった奥さんも笑顔で二人の姿を見守っており、そんな家族の姿を見ていると、僕も運転の疲れが吹っ飛びます。また遠くへ行こうね。

(撮影 / 記事担当 = 水落成典)